

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用定員に対し適切なスペースの確保が できている。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			適切な人数以上の職員を配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	○			床は柔らかい素材を使用。 段差は小さくなるようステップを置いている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画してい るか	○			定期定期にミーティングを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向けアンケートを活用し、意向を確 認。 業務改善へと繋げている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	○			ホームページに公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか			○	現在のところ行えていない。 今後は検討していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	○			事業所内や外部の研修会・勉強会を実施 している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している か	○			アセスメントシートを使用し 計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標 準化されたアセスメントツールを使用してい るか	○			保護者と知能検査・発達検査などを共有 し 使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行ってい るか	○			定期的なミーティングを行い 立案を行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫し ているか	○			時にはご利用児たちと一緒に新たな プログラムを考えたり活動プログラムを 工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をき め細やかに設定して支援しているか	○			それぞれの日に応じて、活動や課題の設 定 を行い支援している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ ス計画を作成しているか	○			子どもの状況や保護者のニーズに合わせ て計画を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認しているか	○			送迎車割表や担当表などを作成し打合せ している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし 、その日行われた支援の振り返りを行い、気 付いた点等を共有しているか	○			支援終了後に振り返りを行い、情報共有 し ている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている か	○			毎日支援記録を必ず記入し、振り返りに 活 用している。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6ヶ月に1回モニタリングを行い、状況に合わせて見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○		基本活動を組み合わせ支援を行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		適切な職員が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		必要に応じて連携を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	該当ご利用児なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		相談支援専門員の方を通して情報共有している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	該当ご利用児なし 必要に応じて情報提供する
	25	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		助言や研修会に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○	現在のところ交流無し。 今後は検討していきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		適切なスタッフが積極的に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時にできるだけ詳しく伝えている。 連絡ノート等も活用している。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	定期的に面談等は実施している。 トレーニングまでには至っていない。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		適切なスタッフが丁寧な説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		兄妹等の悩みにも助言を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	今後は父母参加型のプログラムを積極的に取り入れていきたい。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情、相談等があった際は迅速に対応している。記録にも残している。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ホームページやSNS等でも定期的に情報を発信している。	
	35	個人情報に十分注意しているか	○			スタッフにも周知徹底を図っている。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			支援ツールも使い、配慮しながら支援を行っている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今後は取り組んでいきたい。	
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルを作成している。周知をおこなっている。
		39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回以上の避難訓練を行っている。
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年1回以上研修を実施している。	
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			事前に保護者に説明し同意を得ている。	
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			面談時に確認。ならびにサポートブックにも記載していただいている。	
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ミーティング・会議時にも使い、再発防止に取り組んでいる。	